一般質問（要旨）

子どもの安心安全について

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ひえの たかゆき 議員

質問　子どもの安心安全について、①国において、5歳児健診の費用助成が開始されたが、市として実施する考えは。②性暴力から子どもを守る方策として有効と考えられる日本版DBSについて、国会で審議中だが、市の考えは。③登下校中における子どもの犯罪被害を減らすためには、地域全体での見守り活動が欠かせない。ボランティアである通学路安全連絡員の活動状況は。

答弁　①希望者に対し、5歳児歯科健診を実施している。今後、国の動向を注視し、どのような取り組みが効果的か調査・研究していく。②国の動向に注視し、関係機関等との情報共有を行うとともに、学校や保育所などに安心して子どもを預けられるよう、適切な対応を検討していく。③943名の登録がある。今後、可能な範囲で効果的な配置への協力を検討していく。

質問　環境問題について、①近隣から発生しているねずみの被害に対しては、原則として発生源の原因者が駆除すべきだが、改善に至っていない状況にある。今後、市としてどのように解決していくのか。②廃食用油について、環境緑花フェスティバルにおいて試行的な回収が行われた。徐々に利活用が始まると考えるが、回収方法などの検討状況は。

答弁　①実態把握に努めており、引き続き施設所有者に対し、駆除・防除の実施などについて粘り強く働きかけていく。②公共施設での拠点回収を基本としつつ、実施に向け、より有効な回収方法やリサイクル業者への引き渡し、バイオ燃料への活用方法などの課題について検討していく。

誰もが安心して暮らせる昭島市へ

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ゆざ まさ子 議員

質問　DV・ストーカー等で避難する方は全国で増加傾向にある。支援措置・仮支援措置の対象人数の推移とサポート体制は。

答弁　各年の12月1日時点において、令和3年318名、4年326名、5年316名と推移しており、担当職員を4名配置し、関係機関と連携を図る中で対応している。

質問　健康診断未受診の児童・生徒や不登校児童・生徒が受診できるような取り組みは。また、学校医以外での受診や通知書類のオンライン化など、柔軟な対応を。

答弁　学校医の勤務先医療機関での受診や他学年の日程での受診など、可能な範囲で児童・生徒に寄り添った対応をしている。今後、オンライン化等も含めてどのような取り組みが効果的となるのか、しっかりと検討を進めていきたい。

質問　学校でのプライバシーに配慮した健康診断について国が通知を出したが、各学校の取り組みに対してどのようなフォローアップをしているのか。

答弁　統一的な取り扱いとするよう、学校医や学校と連携を図る中で周知に努めている。各学校でも児童・生徒にしっかりと配慮をしながら対応している。

質問　暑さ対策として、今後整備予定の南文化公園に水を使って涼める設備を整備する予定は。

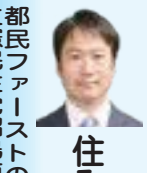
答弁　防災機能を有したあずま屋の設置や霧状の水が噴霧できるような設備を整備する予定である。

質問　子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種は今年度が最終年度となる。積極的な周知、徹底を。

答弁　様々な媒体を活用しながら周知に努めていく。

Let's　パラバルーン!
（子育てひろば なしのき）

住みやすい昭島について



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　八田 一彦 議員

質問　地域猫の保護活動について、①地域住民・ボランティア・行政の三者協働の新しい仕組みを作っていくことが必要だと思うが、考えは。②助成金の拡充について、考えは。

答弁　①三者が協力していくことは必要と考える。今後、市としてできることについて、ボランティア等の意見を聞き、検討していく。②地域猫の不妊去勢手術に対し、補助額を令和5年度より8千円に増額している。補助の更なる拡充については、活動団体等と協議しながら検討するとともに、今後も協力して地域猫活動の普及・啓発に取り組んでいく。

質問　放課後子ども教室について、雨天時には校庭が利用できず中止となることが多いが、子どもたちが安全に過ごせる居場所として、空き教室等を活用できないか。

答弁　雨天時は、各学校に体育館や空き教室等が使用できるか確認し、実施できるように努めている。今後も教育委員会や学校と協議を重ねていく。

質問　各自治会が行う防災訓練について、①市ではどのような支援を行っているのか。②訓練に活用できるよう、多様な訓練内容を市ホームページ等に掲載することについて、考えは。

答弁　①各自治会から訓練の要請を受けた際に、消防署員による初期消火等の指導のほか、市職員による防災講話や防災資器材の取り扱い説明等を行っている。②訓練の事前準備にも有効と認識しており、消防署と協議を進め、検討する。引き続き地域コミュニティの活性化にもつながる効果的な防災支援を実施していく。

昭島市の熱中症対策について

自由民主党昭島市議団　三田 俊司 議員

質問　熱中症対策について、①より深刻な健康被害が発生し得る場合に備え、熱中症警戒アラートの一段上の熱中症特別警戒アラートが創設されたが、発令された場合の対応は。②市内に給水スポットが設置されているが、水があまり冷たくないとの声がある。機器の更新の際には、冷水機能付きにした方が良いと考えるが、見解は。

答弁　①部門横断的な緊急体制を整え、学校など各関係機関へ速やかに情報提供を行うとともに、防災行政無線等を活用し市内全域に徹底した注意喚起を図っていく。②更新時には冷水機能を含め、その時のニーズを的確に捉えて設備の設置を検討する。なお、今年度本庁舎敷地内に新設するものについては、冷水機能の追加を検討している。

質問　水害を軽減する取り組みについて、①道路冠水を防ぐため、車道にも雨水が浸透する透水性舗装を施工しては。②アンダーパスの冠水事故を防ぐため、整備予定の都市計画道路昭3・2・11号に、バルーン式遮断機や警報装置等の設置を都へ要望しては。③浸水想定区域内の学校で防災訓練を行う際、地震災害に対する訓練に加え、水害に特化した訓練を行っては。

答弁　①通常の舗装に比べ耐久性が低いことから、道路状況を勘案する中で透水性舗装も視野に入れていく。②道路冠水対策についてもしっかり対応するよう、要望していく。③今年度実施予定の総合防災訓練では、浸水想定区域内を考慮した訓練を検討している。引き続き水害に特化した防災訓練等の充実に向け、庁内連携を図る中で検討を進める。

請願・陳情の提出方法

請願等の書式（例）

○○○○に関する請願
（紹介議員がないものは陳情）

請願（陳情）の要旨

紹介議員
○○○○印

年　月　日
（あて先）昭島市議会議長
請願（陳情）者
住所　○○○○
氏名　○○○○印
電話　○○○○

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。

議会に提出された請願等（陳情で内容が請願に適合するものを含む）は、担当委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

請願・陳情

陳情　件名	提出者	審査委員会審査結果	本会議の審議結果
地方自治法改正案の見直しを求める陳情	市民連合＠昭島代表	総務委員会不採択	不採択
重症心身障害児が昭島で安心して暮らせるための対策を求める陳情	重症心身障害児親の会代表	厚生文教委員会採択	採択